

日本グランプリシリーズ2023 ポイント制度
～種目を越えた、陸上競技の新たなる闘い～

2023年より日本グランプリシリーズのポイント制度に新たなルールを設定しました。
本シリーズを通して、種目を越えた闘いが年間を通して日本各地で繰り広げられます。

【これまでのポイント制度との違い】

- ①種目を限定しない「総合ランキング」の設定
- ②「種目別ランキング」の上位者へ2024年第108回日本陸上競技選手権大会(パリオリンピック代表選考競技会)の出場資格を付与
- ③グレード別の「順位ポイント」の設定

【ポイント制度について】

1. シリーズポイント

ポイント対象大会の種目およびラウンドごとの記録をポイント化し、年間を通じて獲得した「シリーズポイント」でランキングを争います。総合ランキングにおけるシリーズポイントが最も高い男女各1名が「シリーズチャンピオン」となります。ポイント及びランキングの対象は日本国籍を有する競技者のみとします。

2. 対象大会

「シリーズ加盟大会（18 大会）」と「ポイント対象大会（3 大会）」の合計 21 大会が対象となります。

※各大会の中で GP 種目のみがポイントの対象となります。

※ポイント対象大会となるのは第107回日本陸上競技選手権大会（大阪）、第107回日本陸上競技選手権大会・混成競技（秋田）、第107回日本陸上競技選手権大会・10000m（開催地調整中）の3大会となります。

3. 各種ポイント

競技結果を「記録ポイント」「順位ポイント」「特別ポイント」の3種類でポイント化し、その合計値を「パフォーマンスポイント」として算出します。DNF（途中棄権）、NM（記録なし）、DQ（失格）など記録が残らなかった場合、ポイントは付与されません。

$$\boxed{\text{記録ポイント}} + \boxed{\text{順位ポイント}} + \boxed{\text{特別ポイント}} = \boxed{\text{パフォーマンスポイント}}$$

(1) パフォーマンスポイント

「パフォーマンスポイント」は、「記録ポイント」「順位ポイント」「特別ポイント」を合計したポイントのことを言います。同一大会内で複数のラウンドが実施される場合は、各ラウンドの中から最も高いパフォーマンスポイントをその大会におけるパフォーマンスポイントとして採用します。

(2) 記録ポイント

ワールドアスレティックスが定める Scoring Tables をもとに算出します。

・ Scoring Tables <https://www.worldathletics.org/news/news/scoring-tables-2022>
600mや3000mなどオリンピック競技にない種目(シミラー種目)はワールドアスレティックスのワールドランキングのルールと同様に該当のオリンピック種目に割り当ててポイントを算出します。

・ 主なシミラー種目の割振り

オリンピック種目	シミラー種目
400m	300m
800m	600m, 1000m
1500m	1マイル
5000m	3000m, 2マイル
3000mSC	2000mSC

100m、200m、110mH、100mH、走幅跳、三段跳については、風の影響を考慮して、追い風、向かい風による補正をします。

※風速±1.0m/s は±6 ポイントに相当し、風速±0.1m/s につき±0.6 ポイントが加減されます。ただし風速 0m/s～+2.0m/s は減点されません。

・ 風のポイント計算

追い風		向かい風	
+4.0 m/s	-24 pts	-4.0 m/s	+24 pts
+3.0 m/s	-18 pts	-3.0 m/s	+18 pts
+0.0~ +2.0 m/s	-0 pts	-2.0 m/s	+12 pts
		-1.0 m/s	+6 pts
		-0.0 m/s	+0 pts

(3) 順位ポイント

決勝リザルトの中から外国籍競技者を除いた日本人順位の上位者に日本GPシリーズが独自に定める順位ポイントを加算します。順位ポイントは決勝競技のリザルトに付与されません。予選や準決勝のリザルトには順位ポイントは加算されません。ポイント対象大会では順位ポイントは付与されません。

・順位ポイント表

	G1大会	G2大会	G3大会
1位	30P	20P	10P
2位	20P	10P	-
3位	10P	-	-

(4) 特別ポイント

日本記録、日本タイ記録、その年のワールドスタンダード記録を突破した際に付与する日本GPシリーズが独自に定めるポイントです。同時に複数該当する場合は、最も高い特別ポイントのみを加算します。

・特別ポイント表

区分	ポイント
日本記録	60P
日本タイ記録	40P
ワールドスタンダード記録 (既に突破している選手含む)	30P

※日本記録

<https://www.jaaf.or.jp/record/japan/?segment=1>

※2023年のワールドスタンダード記録は「ブダペスト世界選手権参加標準記録」と指定する。

https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202208/24_100216.pdf

4. ランキング

「総合ランキング」「種目別ランキング」の2種類のランキングがあります。

総合ランキング1位の男女各1名が「シリーズチャンピオン」となります。

※同点の場合、次の優先順位で上位を決定します。

- 1) いずれか 1 大会のパフォーマンスポイントが最も高い競技者。
- 2) 上記 1) でも上位が決まらない場合は該当者を同順位とする。

(1) 総合ランキング

種目を問わず、上位3大会のパフォーマンスポイントを合計したランキングです。

同一大会から2つのパフォーマンスポイントは採用されません。

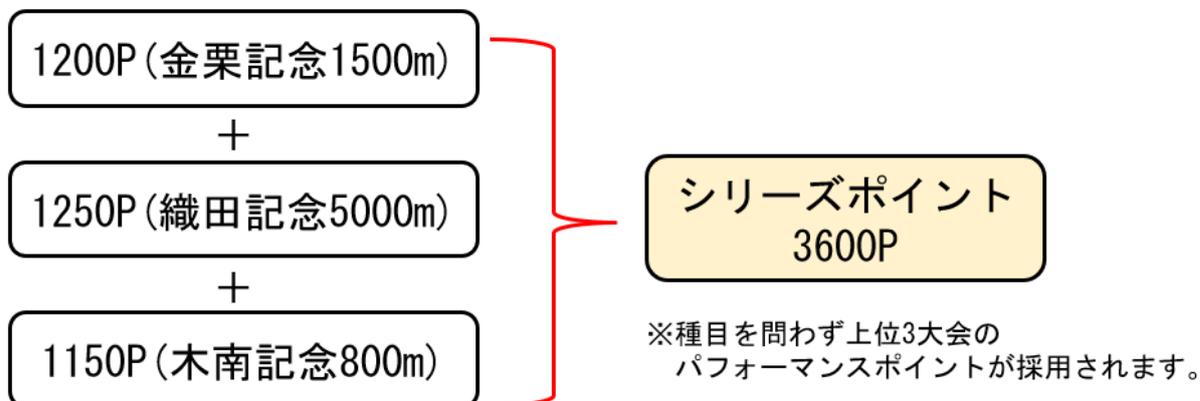
※混成競技に限り、パフォーマンスポイントの高い2大会の合計の1.5倍で算出します。

2大会のパフォーマンスポイントの合計値の1.5倍よりも、混成競技以外の種目を加えた3大会のパフォーマンスポイントの合計値が高い場合は、高い方のポイントが適用されます。

- ・例1：金栗記念1500m+織田記念5000m+木南記念800mの3大会のポイントでも適用可。

- ・例2：金栗記念1500m+金栗記念5000m+織田記念5000mの適用は不可。同一大会から2つのパフォーマンスポイントは採用されないため金栗記念1500mもしくは5000mいずれか高いポイントしか採用されません。

(総合ランキング 例)



(2) 種目別ランキング

種目別に上位3大会のパフォーマンスポイントを合計したランキングです。2023年の各種目上位者には2024年度に開催される第108回日本陸上競技選手権大会の参加資格を付与します。

※参加資格が付与される順位については決定次第発表します。

※混成競技は2大会の合計となります。

5. 表彰

- (1) 総合ランキング1位の男女各1名を「シリーズチャンピオン」として表彰します。
- (2) 種目ごとの優秀なパフォーマンスを称え、種目別ポイントが最も高い男女各1名を「種目別チャンピオン」とします。
- (3) 各大会でパフォーマンスポイントが最も高かった男女各1名を「コンペティションチャンピオン」とします。各大会のポイント集計後に日本陸連から発表します。